

題材名・単元名		学部	授業名（主たる教科領域）	授業者
①歌と楽器「大きな声ではいはいはい」 ②身体表現「リボンを使って」 ③器楽「魔法の伴奏」（木琴） ④リラックス「様々な音楽」		高	音楽 Ⅱグループ （音楽）	猿渡和人
<p>&lt;ねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなと一緒にリズムを感じる楽しみを味わう。</li> <li>・曲や歌に合わせて、リボンを動かす楽しみを感じる。</li> <li>・様々な楽器に触れて音色を楽しむ。</li> <li>・様々な鑑賞を通して、音楽の良さや美しさを味わいながらリラックスする。</li> </ul>				
学習内容	学習活動	指導上の留意点・準備物		
1、あいさつ	○教師に指名されたら号令をかけ簡単な手話で始まりを意識して挨拶をする。	・授業の始まりを意識できるように言葉かけをする。		
2、呼名の歌 「大きな声ではいはいはい」	○歌にあわせて、タンプリンを鳴らす。 ○歌にあわせて、7つの卓上ベルを順番に鳴らし、最後にウインドチャイムを鳴らす。	・伴奏を生徒のタイミングに合わせる。 ・それぞれのたたき方を評価し褒める。		
3、身体表現1 （リボン） 「タッチ」	○上下、円、細かくグルグル、3つの動きを確認した後、曲に合わせて動かす。	・わかりやすいように合図をする。		
4、器楽 （木琴） 「魔法の伴奏」	○伴奏が鳴っている間に、自由に木琴を鳴らし、最後にタイミングを合わせて終わる。	・教師が近くで動きの指示をする。 ・木琴の必要ない鍵盤は外す。		
5、身体表現2 （オーガンジー） 「カイト」	○全員でオーガンジーを持ち、「カイト」の曲に合わせて様々な動きをする。	・上下左右など、動きが揃えられるようにサブの教師が間に入る。 （オーガンジー）		
6、鑑賞 「クラシック音楽」他	○セラピーマットの上に横になり、リラックスしながら曲を静かに鑑賞する。	・身体の力を抜くように言葉かけ等で促す。		
7、あいさつ	○その場で起き上がり、簡単な手話で終わりを意識して挨拶をする。	・正しい姿勢を促す。		
<p>&lt;内容（工夫点など）&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の集中力持続するよう盛りだくさんの内容を時間内に短く展開していった。</li> <li>・卓上ベル、リボン、オーガンジーといった興味を引くような楽器や手具を取り入れた。</li> </ul> <p>&lt;良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な活動を提供することで、普段いろいろな活動に参加するのが難しい生徒でも自分のできるものや興味関心がある活動を見つけて参加できていた。授業の場所が普通教室だったので楽器移動や活動スペースを考えると特別教室での活動が望ましい。</li> </ul>				

